

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品及び酒ブース出展(マレーシア)

開催日: 令和7年2月26日

場所: クアラルンプール市内ホテル

主催: 在マレーシア大使館

協力: 齊藤誠氏 (Sushi Hibiki)、リン・テック・チョン・トーマス氏 (Entwine Consultancy Sdn Bhd)

在マレーシア大使館

【概要】

- 2025年2月26日、クアラルンプール市内のホテルにて令和6年度天皇誕生日祝賀レセプションを開催し、日本産水産品(お寿司)及び日本産酒類のブースを出展し、来場客へPRを行った。本レセプションにはラフィジ・ラムリ経済大臣(主賓)、ジョハリ上院議長夫妻を含む各界の主要人物が来場された他、合計約500名もの招待客が日本の食文化を味わった。
- レセプションの冒頭、四方大使はスピーチの中で日本産の水産品やお酒など、本レセプションで提供される日本食の魅力についてPRを行った。
- 寿司ブースでは、マレーシアで日本食普及の親善大使を務める齊藤誠氏が、ホタテやカンパチ等の日本産水産物を利用したお寿司をライブクッキングで振る舞い、ゲストとの対話を通して日本産水産品の魅力のPRを行った。なお、お寿司については、ムスリムの方でも安心して楽しめるように、ムスリムフレンドリー(完全なノンアルコール、ノンポーク)対応とし、水産品については、持続可能な漁業に係る国際認証を取得した国内事業者から調達するなど、幅広い層のゲストに対して、産地の取組も含めたPRを行った。
- 酒ブースでは、同じく日本食普及の親善大使であるリン・テック・チョン・トーマス氏が選定した日本酒4種類と日本産ワイン3種類が来場客に振舞われた。昨年「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことから来場者の日本酒に関する関心も高く、またトーマス氏による各日本酒・ワインの特色や地域性について説明が実施され、日本産酒類の奥深さを発信する絶好の機会となった。
- 本レセプションについては、マレーシアの国営Bernama通信を始めとした多数のメディアにて「両国間の交流は年々深まり、訪日マレーシア人の数は過去3年間で約7倍に増加」等言及があった他、日マレーシア間の関係強化の重要性について報道があった。
- 在マレーシア大使館ホームページ 令和6年度天皇誕生日祝賀レセプションの開催

https://www.my.emb-japan.go.jp/itpr_ja/newinfo_05032025A.html



式典での乾杯セレモニー



寿司ブース



酒ブース